

第64回 住総研シンポジウム

超高層住宅長寿命化研究委員会

Part 1

「超高層住宅の 災害対応を考える」

11.26

13:00~17:00

火

会場

建築会館ホール（東京都港区芝5-26-20）
および オンライン

定員

会場 100名
オンライン 300名

参加費無料



申込受付フォーム
※2024年11月15日
（金）正午締切

講演内容

第一部

主題解説

委員長 秋山 哲一（東洋大学 名誉教授）

基調講演

久田 嘉章

（工学院大学 教授・東京建築士会防災委員会委員長）

都市における高層住宅の災害対応について

山口 大助

（東京都住宅政策本部民間住宅部マンション課長）

マンションの災害対応を考える（東京とどまるマンションについて）

村田 明子

（新都市ハウジング協会マンションLCP分科会主査・清水建設 技術研究所 室長）

高層マンションの災害事例とマンション生活継続力評価

久保井 千勢

（みなとBOUSAIプログラム代表 東京防災学習セミナー講師・港区防災アドバイザー）

住民・防災士からみた超高層マンションの防災対応上の課題について

橋本 真一

（日本マンション学会 マンション大規模改修工事技術開発研究委員会 主査・

エムズラボ 代表取締役）

超高層マンションの長期修繕計画と防災対応工事の関係

第二部

パネルディスカッション

モデレーター：近角 真一

（集工舎 建築都市デザイン研究所 代表取締役
公益社団法人 日本建築士会連合会 名誉会長）

パネリスト：高井 宏之

（名城大学 理工学部 建築学科 教授）

永井 香織

（日本大学 生産工学部 建築工学科 教授）

講演者（久田 嘉章・山口 大助・村田 明子・久保井 千勢・橋本 真一）

住総研

後援：国土交通省・東京都・公益財団法人マンション管理センター

住総研「超高層住宅長寿命化研究委員会」

超高層住宅の多くは建設時に容積と形態が緩和され、再建築が困難なため長寿命化対策が必要。省エネ・防災性能改善や法規制変更に対応できないものも多い。そこで、本委員会では、竣工後40年を超え始めた既存超高層住宅を分類整理して課題をまとめ、長寿命化に資する改修対応について研究結果を発表し、関係各位にフィードバックすべき課題を提言する。シンポジウムは2024年度～2026年度において毎年1回開催の3回でシリーズ展開。第1回目にあたる2024年度は「防災」をテーマに発信する。

▶委員長

秋山 哲一 東洋大学 名誉教授

▶委員

飯塚 敏志 有限会社テーアイエンジニアリング 代表取締役

高井 宏之 名城大学 理工学部 建築学科 教授

近角 眞一 (株) 集工舎 建築都市デザイン研究所 代表取締役

公益社団法人 日本建築士会連合会 名誉会長

永井 香織 日本大学 生産工学部 建築工学科 教授

橋本 眞一 (株) エムズラボ 代表取締役

藤木 亮介 明海大学 不動産学部 不動産学科 准教授

藤本 秀一 国土交通省 国土技術政策総合研究所

住宅研究部長 (併) 住宅ストック高度化研究室長

森本 修弥 (株) 日本設計 建築設計群 専任部長

申込方法

住総研HPまたは申込受付フォーム (QRコード) よりお申込みください。

住総研HP http://www.jusoken.or.jp/symposium/jusokensympo_64.html

申し込み締切日：**2024年11月15日 (金) 正午12:00迄**



申込受付フォーム

予 告

第65回住総研シンポジウム

2024年度住総研重点テーマ「郊外住宅地のネイバーフッドマネジメント」連続シンポジウム第3回

「ネイバーフッドマネジメントの実現に向けて」

日 時：2025年2月27日 (木) 13:30～17:00

場 所：建築会館ホールおよびオンライン

* 詳細は後日HPにて公開



一般財団法人 住総研

〒103-0027 東京都中央区日本橋3丁目12番2号

朝日ビルディング2階

<http://www.jusoken.or.jp/>

問い合わせ先：03-3275-3078

Mail:sympo@jusoken.or.jp

当日の連絡先：090-9301-0317